

単
元
名

～なぜをたのしもう～

「なぜでしょう」

教科書出版社名（ 学校図書 ）

○ 小学校（ 1 ）年 教科等（ 国語 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

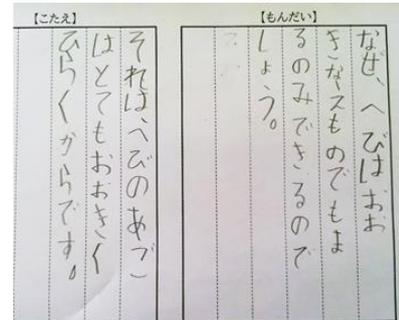
- ・問いの文「なぜ～でしょう。」と答えの文「それは、～だからです。」という文章を書く力。
- ・資料を読んで分かったことを伝える力。

○ 学校図書館活用のポイント

- ・児童が調べたいと思う生き物の資料を準備する。
- ・学年を考慮して、1人に1枚の資料を用意する。
- ・資料を読んでわかったことを話し合い、話したことを文に表すことができるように支援する。

○ 学習の展開（全9時間）

第1次 つかむ	・「なぜなぜ大会をしよう」という単元のゴールに向かっての見通しをもつ。
第2次 問いと答えを読む	・たまごについての文章を読み、「問い」と「答え」の文を見つける。 ・消しゴムについての文章を読み、「問い」と「答え」の文を見つける。
第3次 表現する	・生き物の資料をつくる。 自分の選んだ生き物について知っていることを書いたり、図書資料を活用して分かったことを書いたりする。（「秘密」と「答え」） ・事前に作成した「秘密」と「答え」から、「問い」と「答え」の文を書く。 ・なぜなぜ大会に向けての練習をする。 ・なぜなぜ大会をする。



【取組みを終えて】

○ 学校図書館を活用した学習における成果と課題

①成果	・知らないことでも資料で調べると知ることができ、知的好奇心を満たされるという良い経験となった。 ・調べて知る楽しさ、喜びを味わう経験となった。
②課題	・難しい資料を1年生が理解するための手立てが必要であった。
③児童の感想・ふりかえり	・もっと調べたかった。 ・知りたかったことがわかって、嬉しかった。 ・いろんな生き物のことがわかって、楽しかった。

○ 学校図書館を活用した際に注意した点や学習の中で工夫した点について

<ul style="list-style-type: none"> ・児童の意欲を高めるために、児童が調べたい生き物を決めてから図書資料を集めた。 ・情報量が多くなりすぎないように、一人一枚の資料を準備した。 ・カラーの資料を準備して、文章からだけでなく、写真や色などからも発見できるようにした。
--

No.	NDC	シリーズ名	書名	備考
1	480	これだけは知っておきたい(2)	動物の大常識	
2	481	ふしぎ発見シリーズ③	どうぶつの口	
3	480	ポプラディア情報館	動物のふしぎ	
4	480	講談社の動く図鑑 MOVE	は虫類・両生類 堅牢版	
5	488	科学のアルバム 8 9	ハヤブサの四季	
6		なぜなにブック4	とり	
7		あそびのおうさまずかん	どうぶつ	
8	487	ふしぎいっぱい写真絵本 1 4	ヘビのひみつ	
9	489	くらべてみよう! どうぶつの赤ちゃん①	ライオン	
10		なぜ? どうして? がおがおぶーっ! ②	ライオン たてがみ なぜあるの?	
11	481	ふしぎ発見シリーズ④	どうぶつの耳	
12	481	ふしぎ発見シリーズ①	どうぶつの目	
13		なぜなにブック1	どうぶつ①	
14	480	講談社の動く図鑑 MOVE	魚 堅牢版	
15	480	ポプラディア情報館	魚・水の生物のふしぎ	
16		大自然のふしぎ	魚・貝の生態図鑑	